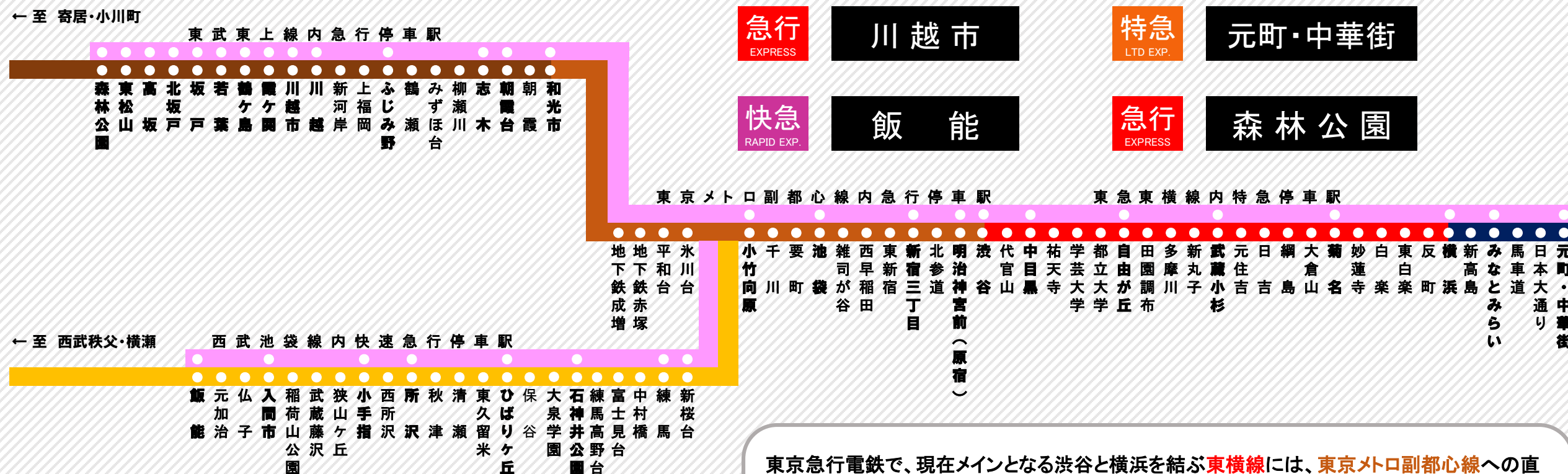


東急電鉄5050系4000番台

■東急5050系4000番台の運転区間と優等列車の停車駅■



東京急行電鉄で、現在メインとなる渋谷と横浜を結ぶ**東横線**には、**東京メトロ副都心線**への直通運転に向けて平成23年(2011)から5050系4000番台と呼ばれる10両編成が投入され、渋谷から先、**東京メトロ副都心線**を通じて**西武池袋線・東武東上線**への直通運転を行っています。また横浜から先、**みなとみらい線**で元町・中華街へもその足を伸ばして活躍しています。平成28年(2016年)3月26日からは、日中の各路線最速達種別で運行する直通列車に「フライナー」という名称が与えられ、乗り入れ区間も延長されました。

KATOの「東急5050系4000番台」は、基本セット(4両)、増結セットA(4両)、増結セットB(2両)の商品構成で、お求めやすくなっています。

行先表示は「**特急** 元町・中華街」が印刷済み。交換用に「**急行** 川越市」の前面表示パーツが付属しています。

別売の「東急電鉄5050系4000番台 行先表示セット2(Fライナー対応)」をお求め頂きますと人気の「Fライナー」も再現できます。

ステップ・バイ・ステップで、10両編成のロングラン運転を再現しましょう。